



感じて動く ~ Feel & Move ~

目指す児童像:かじこさいっぱい やさしさいっぱい たくましさいっぱい

三城小学校 学校だより
R6.3.22 第21号
校長 田中康隆

ご理解とご協力、ありがとうございました！

本日、無事修了式を迎えました。今年度も本校教育へのご理解とご協力ありがとうございました。
以下は、修了式での私の話です。

皆さん、おはようございます。

今、「修了証」を皆さんに渡しました。通知表の一番後ろに、私の名前と印鑑があり「皆さんが今の学年を無事終わりました、よくがんばりました」という文になっているところです。

背が伸びたとか、顔が大人びてきたとか、目に見える成長はもちろんですが、皆さんはこの1年で目には見えにくい心も、頭の中もしっかりと成長しています。私はいろいろな場で「目標をもって生きる大切さ」「目標に向かって努力し続ける大切さ」を話してきました。黙っていても体は大きく成長していきますが、心や頭の中はそうはいきません。「どうなりたい」「どうありたい」と願い努力をすることが必要です。そのためには、しっかり意識するよう目標を立てることが必要になります。

話は少し変わりますが、アフリカのある部族は日照りが続くと生きていけないので、雨が降るよう神に祈る儀式を行います。それが、100%絶対に雨が降るといいます。すごいですね。不思議ですね。絶対降るんですよ…。その秘密は、雨が降るまで儀式の踊りを辞めないからなんです。すぐ雨が降ればいいですけどね。1週間先、1か月先かもしれません。それでも、絶対に雨を降らせるためこの部族は儀式を辞めないのだそうです。踊り続けるのだそうです。私たちの夢や目標も同じです。あきらめずに努力を続ける限り、達成する、叶う可能性は広がります。

さて、皆さんのこの1年の目標は達成できましたか。「達成できた」と言う人はおめでとうございます。口で言うほど簡単ではないと思います。他人の目に見えるところ、見えないところでの努力を続けたからこそその結果でしょう。まずは、これまでの自分を褒めてあげてください。そして、さあ、次は何に挑戦するか、休みの間によく考えて、さらに高く、遠くへ自分の可能性を伸ばしてください。

「達成できなかった」と答えた人、残念ではあるけれど、あなたが目標を立て、真剣に努力してきたからこそ今の気持ちがあるのです。よくがんばりました。このことは、やっぱり自分を褒めてあげてください。あきらめない限り、それは失敗とは言いません。まだまだ、成功・達成への道は続いています。この休み中に、取り組み方を整理して、4月からの新たなスタートに備えてください。

皆さんが小さな目標を達成しながら成長し、大きな夢に一步一步近づいていけるよう、私たち三城小学校はこれからも皆さんを助け応援していきます。春休みを安全に過ごし、また4月8日元気な姿で会いましょう。

来年度の家庭訪問について

来年度の家庭訪問は、6月3日からスタートする予定です。以前より保護者の皆様から「4月から5月にかけて学校行事や祝祭日が多く、仕事を休みにくい」との声が出ていました。学校としましても、4・5月は学級を創る大切な時期であり、落ち着いて余裕を持って子供たちと過ごしたいという思いを持っていました。これまでの時期に家庭訪問があったのは、学校と家庭が早い時期に連携を深め、子供たちを育てていきたいという思いからでした。お子さんの健康に関することや心配なこと等、早めに担任と話しておきたいことについては、個別に対応をしますので新しい担任が決まりましたらお知らせいただきますようお願いいたします。

なお、家庭訪問の詳細については、新年度お知らせします。